



学校だより

一人一人が主人公

【学校教育目標：ふるさとの未来を創る 自分をつくる 但東の子】

令和8年1月13日
豊岡市立但東中学校
1月号

今も昔も「自分は自分の主人公」です

保護者の皆様、そして地域の皆様、明けましておめでとうございます。旧年中は、本校教育活動の推進にあたり、ご支援とご協力を賜り誠にありがとうございました。但東中学校の令和7年度3学期が始まるとともに、新たに令和8年がスタートしました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、学校だよりのタイトル「一人一人が主人公」は、皆さんご存じのとおり東井義雄先生の「自分は自分の主人公」の言葉の意味からお借りしたものです。この言葉は子どもたちだけでなく、学校にお越しになつた来賓の方々にも積極的に紹介するようにしています。多くの方は最初「自分は自分の主人公」ってどういう意味?と戸惑います。「一人一人(誰も)が主人公」という意味ですよ、と補足すると納得してくれますが、この説明だけではせいぜい100点満点中の50点の答えです。過去の偉人们は、もっと素晴らしい独自の言葉でこの意味を説明してくれます。

例えば紀元前、お釈迦様の「天上天下唯我独尊(てんじょうてんがゆいがどくそん)」という言葉は、すべての人が持つ命の尊さと唯一無二の使命(人生)の重要性を説くもので、住職でもあった東井義雄先生の言葉の意味と多くの点で通じるものがあります。

これ以外でも、現代哲学の父と言われる17世紀の哲学者デカルトは「我思う、故に我あり」という有名な言葉で、自分にとって自分自身は否定することができない唯一の存在(主人公)であると説いています。同じく20世紀の哲学者サルトルは「人間は自由という刑に処せられている」と皮肉交じりに評し、すべての人間は「どう生きるか」「何をするか」を自分で選択する主体者であり、その選択に対する責任者でもあると説きました。これらも東井義雄先生の言葉の意味に通じるものがあります。またウォルト・ディズニーは「自分を好きになるほど、他人と違う、唯一無二の存在へとなっていく」という言葉を残しており、自分を肯定することが唯一無二の存在(主人公)になる方法だと説いています。

このように、思想も時代背景も違う過去の偉人们が、言葉を変えて口をそろえて言っているのは、まさに東井義雄先生のおっしゃっている「自分は自分の主人公」という言葉の意味(本質)です。本年が皆さん的人生の主人公として活躍される年となりますよう祈念しております。

自分
自分の主人公
世界で
自分をつく
責任者

来年度の体育祭の平日開催について

本年度の体育祭は11月1日（土）に予定しておりましたが、秋の長雨による悪天候によって2度の延期を余儀なくされ、結果的に11月4日（火）の平日実施となりました。熱中症の心配のない涼しい環境ながら、関東で木枯らし1号が吹いた翌日となり、やや季節外れの感は否めませんでした。

これらの反省を踏まえ、来年度の体育祭はもう少し早い時期に計画する必要がありますが、10月の土日はすべて部活動の新人大会と中間考査期間で埋まっています。先月行われた学校運営協議会で体育祭の実施時期についてご協議いただき、事前（年度当初の早い時期）に体育祭の実施日を周知することを条件に、来年度の体育祭は10月の平日を開催する方向で調整をしています。



賛否両論のある決定ではありますが、ご理解ご協力をいただきますようよろしくお願ひいたします。詳細につきましては、後日正式にお知らせする予定です。

授業時数と時間割のお話

先月、本校に質問投書が届きました。最近、職員の出張や休暇等で授業の実施教科に偏りがあるように感じるが、決められた年間授業時数は消化できそうかという内容でした。



昨年度も同様の質問をいただいており（その時は男性職員の約2週間の産前産後の特別休暇による）、その時と同じ説明になるかもしれません、年間授業時数はある程度余裕をもって計画されていることに加え、出張や休暇等、事前に把握できる時間割の変更については、その前後で無理のないように時間をかけて計画的に調整しております。日頃からの説明が足りずご心配をおかけして申し訳ありません。

またそれに加えて、本年度から「固定式時間割」ではなく、週時程の弾力的運用に係る「巻取り式時間割」を導入しているため、授業時数の偏りが普段から発生しにくくなっているのも本校の強みです。この機会にお知りおきいただければと思います。

とは言え、このように本校の教育活動に関心を持っていただることは、但東中学校独自の取り組みのPRの場ともなりますので大変ありがたく感じております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

【お知らせ】

但東中学校の学校だよりや行事予定は、但東中学校のホームページに掲載されています。毎月更新しておりますので、ぜひ右のQRコードからご覧になってください。

〈ホームページはこちら〉

